

子ども議会開催



子ども達は、日々の生活の中で、猪名川町に対して何を思い、何を望んでいるのか。

7月10日、町内7小学校、3中学校から選ばれた20人の子ども達が出席し、『子ども議会』が開催されました。子ども達にも町政に興味を持ってもらうとともに、広い世代からの意見を聴く機会を持つことを目的に始まった子ども議会も、今年で6年目になります。

今回は猪名川中学校の寺嶋良平くんが議長を務め議事を進行し、子ども議員達は一人ひとり壇上に立ち、日頃疑問に思っていることや、町への要望など次々と質問しました。そのあらましを3・4・5ページにわたり掲載します。

まちの将来や学校のことも真剣に考えています

子ども議会議長

あいさつ
猪名川中学校 寺嶋良平



猪名川中学校生徒会長の寺嶋良平です。今日は、一生懸命に議長を務めますのでよろしく願います。

僕は4年前に猪名川町に引っ越してきました。初めて来た時に感じたことは、緑が多くとても住みやすいな町だと感じました。現在でも、山や川や花といった自然に囲まれた猪名川町はとても良い所だと思います。これから僕たちは、この自然の中で生活したいです。10年たっても50年たっても、緑が絶えない猪名川町になれば良いと感じます。

今日の子ども議会をよりスムーズに行えるよう頑張りますので、ご協力をお願いします。

猪名川小学校

猪名川町の歩道について
永井美貴男



町の施設を利用する人の中には、町外の人も多くいます。土・日など、特に車の交通量が多いので、歩く人に危険がないかという気になります。歩道がない場所は歩道をつけてみたらどうでしょうか。町の素晴らしい施設を利用する人が、ますます増えていくと思います。

助役 西村 悟
道路の構造基準は国より示され、年代により整備内容などが異なります。

町では、PTA・自治会から通学路の安全確保などについて要望を受け、その内容を協議し県道については、県へ要望しています。

その結果、平成15年度では県道川西篠山線、杉生交差点から大島小学校までの歩道整備、紫合北ノ町交差点から北田原東口バス停付近までの北野バイパスなど、道路並びに歩道工事が次々と実施されることになっていきます。どの事業もたくさんのお金がかかることから、数年かかると思いますが順番に整備を進めてまいります。

映画館について
中山 友里



猪名川町には、図書館や総合公園、イナホールなど、みんなが利用しやすい施設がたくさんあります。

しかし、映画館がないことが残念です。映画を見るのに、三田や伊丹まで出向いている人が多いと思います。そこで、親子で映画を見る機会が増えるように、町内に映画館をつくらと思っています。

企画部長 倉田 和夫
映画館事業は、利益を得ることを目的として設置されるものがほとんどで、民間事業の活動の範囲であり、役所が事業主になるのはそぐわないと考えています。

町内でも過去には、民間業者が映画館の建設を考えていたこともありましたが、採算が合わないため取りやめとなりました。

なお、上映回数は少ないですが、文化体育館を借り切って映画会社が有料で上映したりすることもありますが、そういう機会に鑑賞いただけたらと思います。

中谷中学校

ゆとり教育について
浅見紗千子



昨年からは、ゆとり教育として週休2日制となり、授業日数が大幅に減少しました。しかし、学習内容が一年間でほとんど変わっていないので、どの学校にも全くといっていいほど、ゆとりがない状態だと聞いています。

このような状況で、町独自のゆとり教育を考えていただけないでしょうか。

また、「ゆとり」の中で豊かな心やたくましい体を持った子どもたちを育てるために、自然体験や生活体験、社会体験などを行う場や機会を増やしています。

また、町では「清流猪名川を取り戻そう町民運動」として、川に流れ出る水の源である森林保全のため植樹を行い、その樹木の育成や雨水を一度貯め、庭や花などの水まき利用したり、降った雨が川に一気に流れ出ることを調整する貯留施設の助成事業などの事業によって、少しでも川の水を増やす取り組みを行っています。

また、皆さんも、家庭や自分できる効果的な節水を一度考えていただければと思います。

一庫ダムの水について

伊藤 有里菜



去年、一庫ダムの水の減少について、テレビや新聞でよく報道されてきました。「本当に水がなくなったらどうするのだろう。なぜ、もっと具体的な対策をとらないのだろう」と不安になりました。具体的な節水対策をすれば、みんなに不安を持たせずすんだのではないのでしょうか。

また、町では「清流猪名川を取り戻そう町民運動」として、川に流れ出る水の源である森林保全のため植樹を行い、その樹木の育成や雨水を一度貯め、庭や花などの水まき利用したり、降った雨が川に一気に流れ出ることを調整する貯留施設の助成事業などの事業によって、少しでも川の水を増やす取り組みを行っています。

また、皆さんも、家庭や自分できる効果的な節水を一度考えていただければと思います。

猪名川中学校

夜の照明について
奥村 明生



猪名川町の現状を見ると、道や公園には電灯が少なく、暗くなるととても見えづらく非常に危険です。中学生には塾帰りなどで、夜遅く独りで歩いている生徒が多くいます。事件が起こってからでは遅いと思うので、地域をもう一度見直して、多くの電灯をつけてほしいと思います。

また、皆さん誰もが安心して暮らせるよう警察にはパトロールをお願いし、町の生活安全アドバイザーと一致協力し、安全安心のまちづくりに努めていきます。

次に、防犯灯の数は前回質問がされた2年前に比べますと約150灯、そのうち若葉・白金地区で14灯を新しく設置しており、町としては、ほぼ町全域に設置されたと考えておりますが、皆さんが歩く中でここは危険だと気づいた箇所がありましたら、お父さんお母さんをお願いし、PTAからの要望として町までご連絡をいただければと考えています。